



TREND-FIELD ⇔ CIMPHONY Plus連携

TREND-FIELDとCIMPHONY Plus間でデータをアップロード/ダウンロードする操作を説明します。

※はじめての方は、まず「かんたん操作手順書」をお読みいただくことをおすすめします。

※ CIMPHONY Plus連携ツールは2024/3/19版で解説しています。
最新版のインストールはFCアカウントの【プログラムの更新】から行ってください。

目次

1. CIMPHONY Plusへアップロード	1
1-1 連携ファイルをアップロードする	1
2. CIMPHONY Plusからダウンロード	7
2-1 連携ファイルをダウンロードする	7
3. 注意事項	9
3-1 現場が表示されない場合	9
3-2 プロキシサーバー環境の場合	11

1

CIMPHONY Plus へアップロード

弊社アプリケーション間の連携用ファイル（XFDファイル）をCIMPHONY Plusへアップロードする操作を説明します。

※アップロードは「所有者」または「作成者」のユーザーのみ行えます。

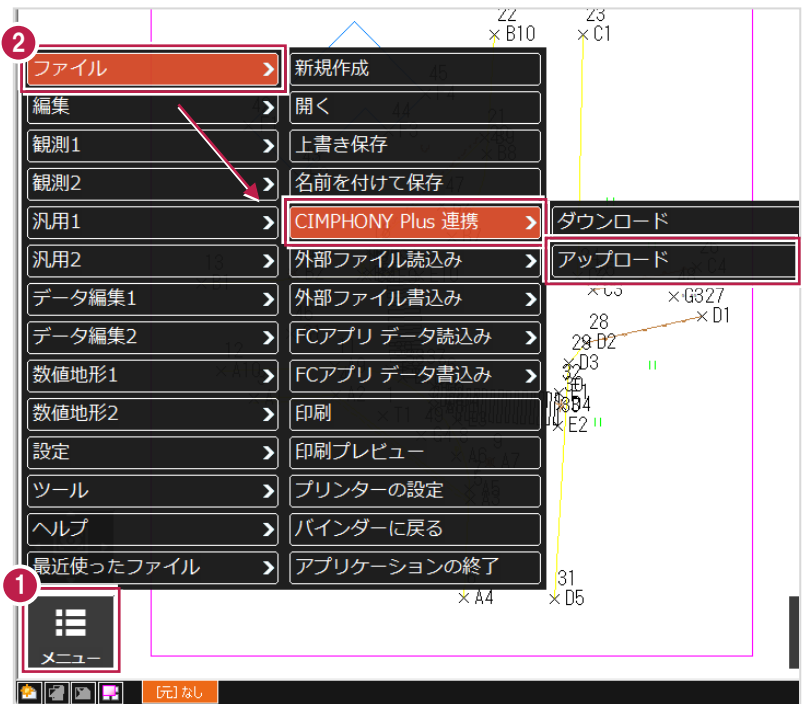
（「参照者」のユーザーはアップロードできません。）

1-1 連携ファイルをアップロードする

連携ファイル（XFDファイル）をCIMPHONY Plusへアップロードします。

① [メニュー] をタップします。

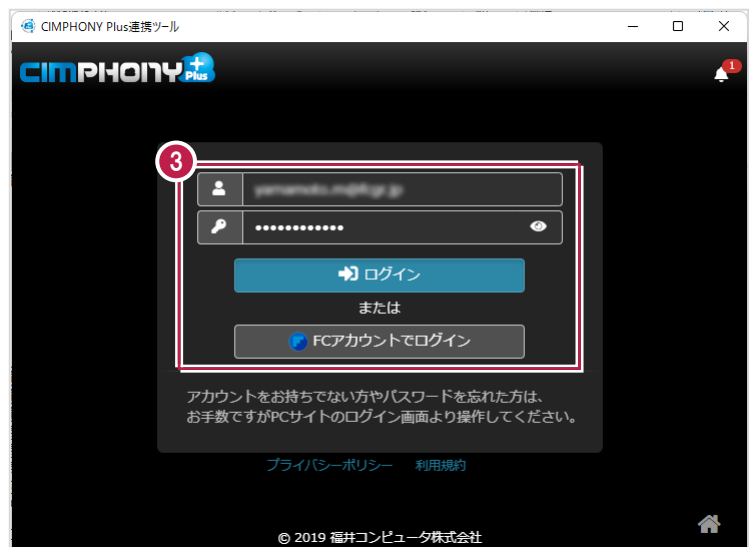
② [ファイル] - [CIMPHONY Plus 連携] - [アップロード] をタップします。



③ 「メールアドレス」と「パスワード」、または「FC アカウント」でログインします。

※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存されます。

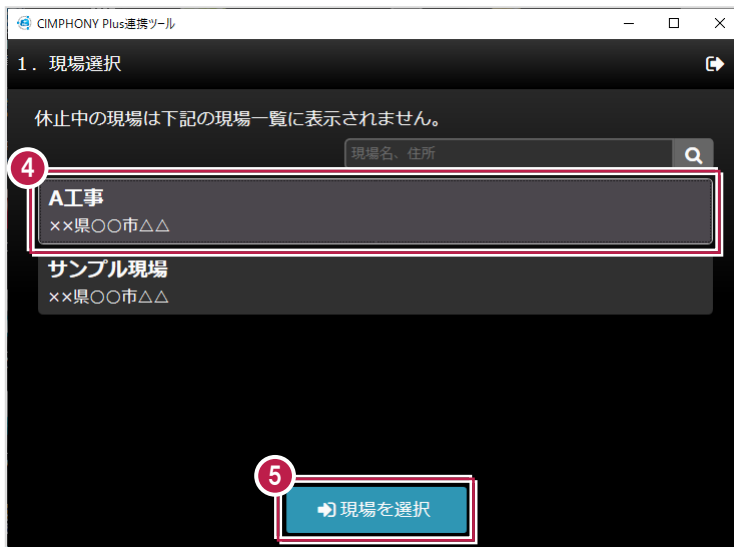
《参照》3-2.プロキシサーバー環境の場合



4 現場を選択します。

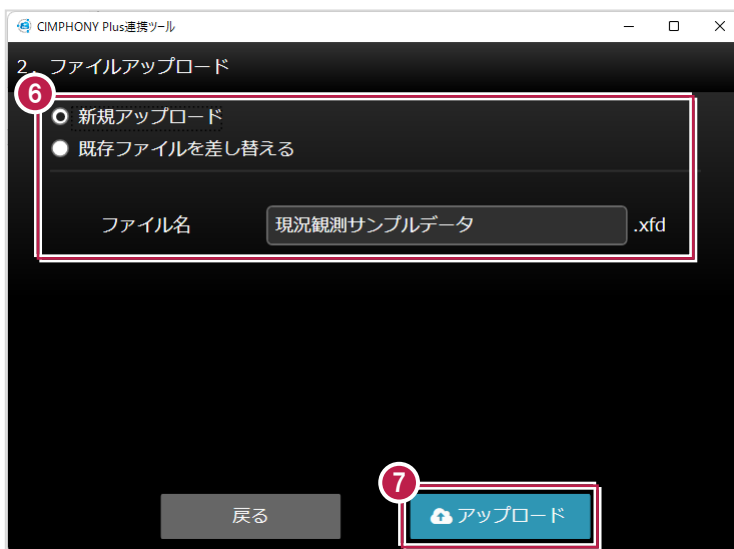
《参照》3-1.現場が表示されない
場合

5 [現場を選択] をタップします。
※工期終了した現場にデータをアップロードする
ことはできません。



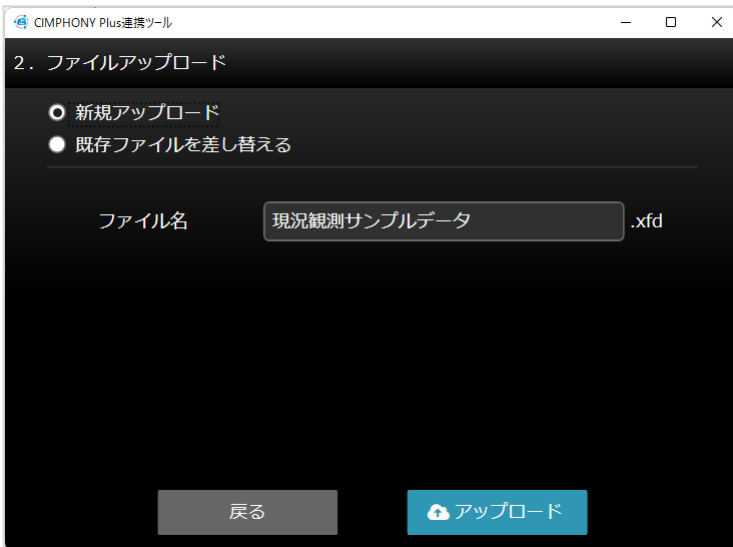
6 アップロードするファイルの [ファイル名] を設定
します。

7 [アップロード] をタップします。



8 [終了] をタップします。
データが転送されます。





【新規アップロード】：新規ファイルをアップロードする場合に選択します。

【既存ファイルを差し替える】：既存のファイルを差し替える場合に選択します。

【ファイル名】：ファイル名が自動で入力されます。

ファイル名を変更したい場合は、入力し直してください。

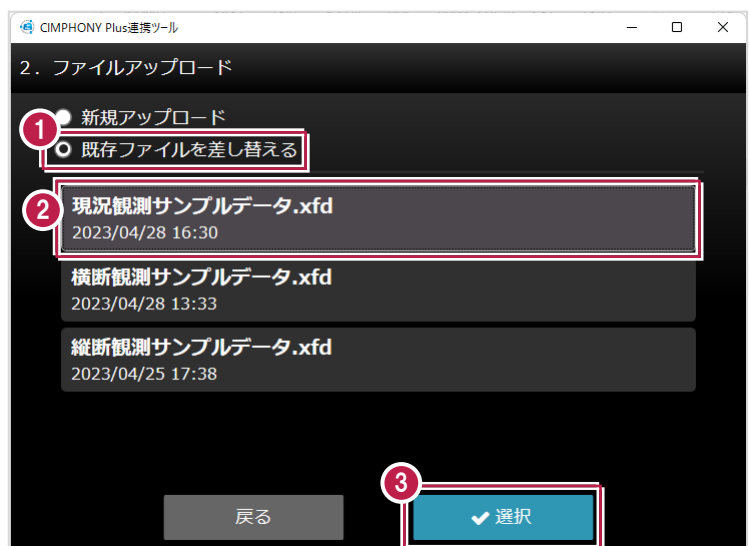
※登録済みの他のファイルと同じ名称でアップロードすることはできません。

※以下の文字は使用できません。

¥/:*?"<>|

■ 既存ファイルを差し替える手順

- ① 「既存ファイルを差し替える」を選択します。
- ② 差し替えるファイルを選択します。
- ③ 「選択」をタップします。



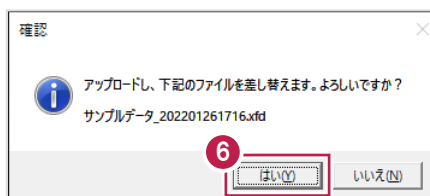
(次ページへ続きます)

4 [ファイル名] を設定します。

5 [アップロード] をタップします。



6 [はい] をタップします。

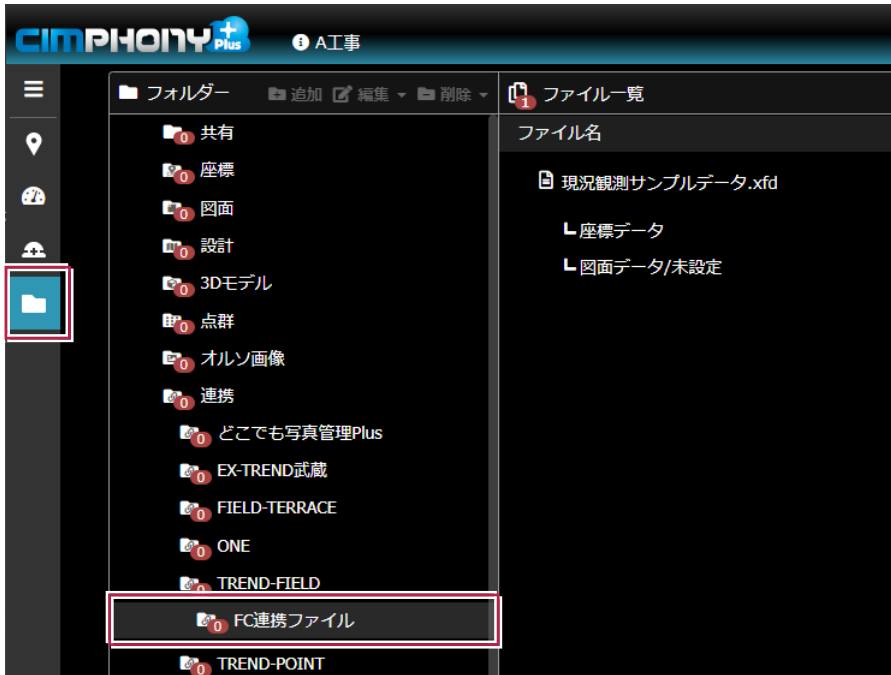


7 [終了] をタップします。



アップロードしたデータの格納場所

アップロードしたデータはCIMPHONY Plus [ファイル管理] の以下のフォルダーに格納されます。



アップロードしたデータを CIMPHONY Plus で使用する

CIMPHONY Plusに登録されたXFDファイル内の図面データ・設計データ（基本設計データ）は、[図面] フォルダに取り込んで使用できます。

また、座標データは現場ビューアの[座標管理]に取り込んで使用できます。

※設計データの使用は、[現場情報]の[3Dを利用する]がオンになっている現場が対象です。

※取り込み時の設定については、CIMPHONY Plusヘルプ「ファイルを追加する」の「図面ファイルを追加する」、および「【作成者】座標点を配置する」を参照してください。



複数ファイルを選択して、[一括取込]することもできます。取り込み後、各フォルダや[座標管理]でファイル情報や座標種別などを設定してください。

図面・設計データを取り込み後、ファイル情報の[取込済]をクリックすると、取り込み先のフォルダへ移動できます。

座標データを取り込み後、現場ビューアの[座標管理]で[ファイル]をクリックすると、取り込み元のフォルダへ移動できます。



座標一覧				
<input checked="" type="checkbox"/>	No	表示	色	点名
<input type="checkbox"/>	1	<input type="radio"/>	■	G1
<input type="checkbox"/>	2	<input type="radio"/>	■	G2
<input type="checkbox"/>	3	<input type="radio"/>	■	T1
<input type="checkbox"/>	4	<input type="radio"/>	■	T2
<input type="checkbox"/>	5	<input type="radio"/>	■	T3
<input type="checkbox"/>	6	<input type="radio"/>	■	T4
<input type="checkbox"/>	7	<input type="radio"/>	■	T5
<input type="checkbox"/>	8	<input type="radio"/>	■	T6

× 終了	
時	登録元
0:32:48	ファイル
0:32:48	ファイル
0:32:48	ファイル
0:32:48	ファイル
0:32:48	ファイル
0:32:48	ファイル
10:32:48	ファイル
10:32:48	ファイル

2

CIMPHONY Plus からダウンロード

CIMPHONY Plusから弊社アプリケーション間の連携用ファイル（XFDファイル）をダウンロードする操作を説明します。

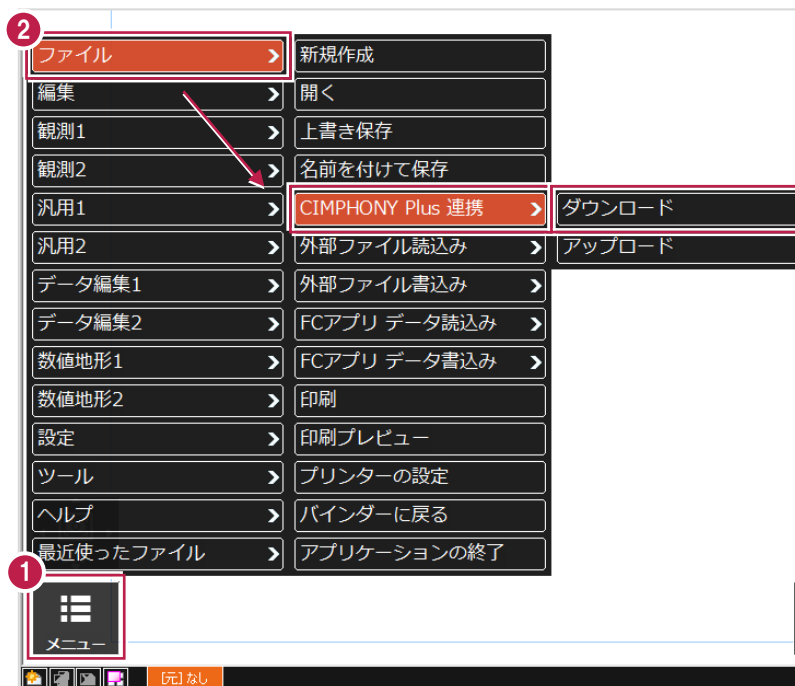
※ダウンロードは全ユーザー（「所有者」「作成者」「参照者」）が可能です。

2-1 連携ファイルをダウンロードする

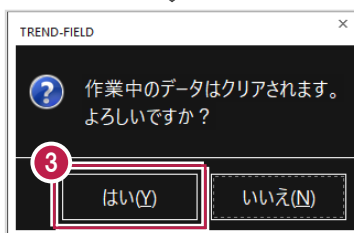
CIMPHONY Plusから連携ファイル（XFDファイル）をダウンロードします。

① [メニュー] をタップします。

② [ファイル] - [CIMPHONY Plus 連携] - [ダウンロード] をタップします。



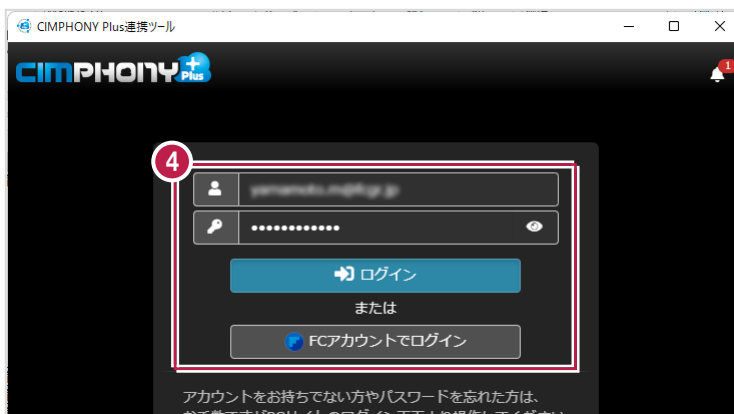
③ [はい] をタップします。



④ 「メールアドレス」と「パスワード」、または「FC アカウント」でログインします。

※ログイン後、1ヶ月間は認証情報が保存されます。

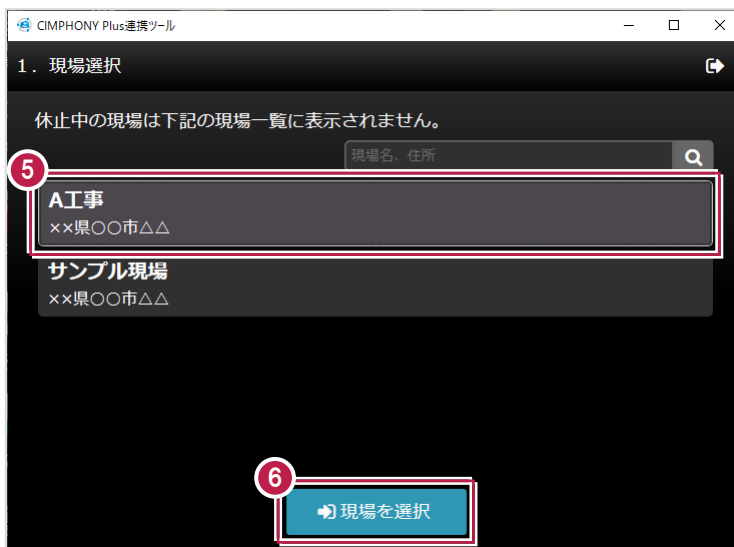
《参照》3-2.プロキシサーバー環境の場合



5 現場を選択します。

《参照》3-1.現場が表示されない
場合

6 [現場を選択] をタップします。



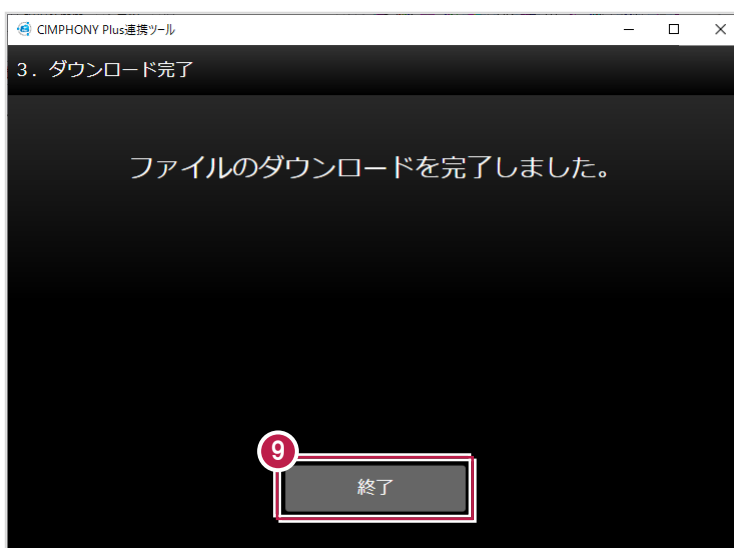
7 ファイルを選択します。

※ONE、TREND-FIELD、
EX-TREND 武蔵からアップロードした
XFD ファイルが表示されます。

8 [ダウンロード] をタップします。



9 [終了] をタップします。
データが取り込まれます。



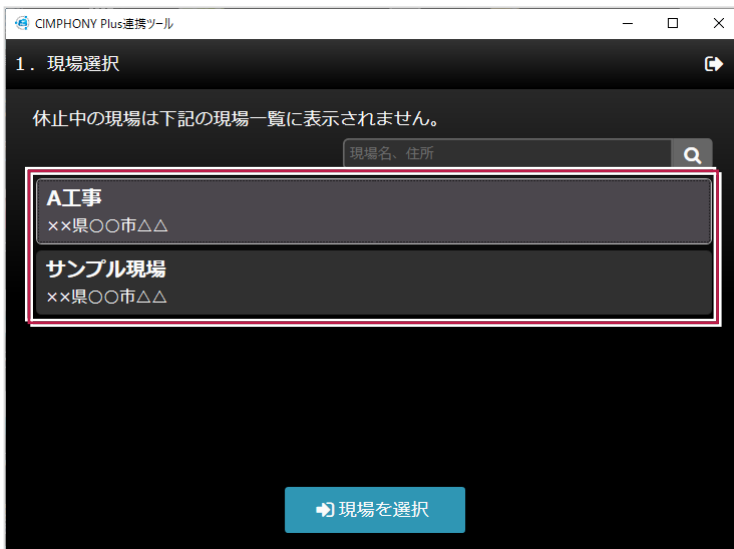
3

注意事項

CIMPHONY Plus連携についての注意事項を説明します。

3-1 現場が表示されない場合

アップロード/ダウンロード時に使用したい現場が表示されない場合は、以下を確認してください。

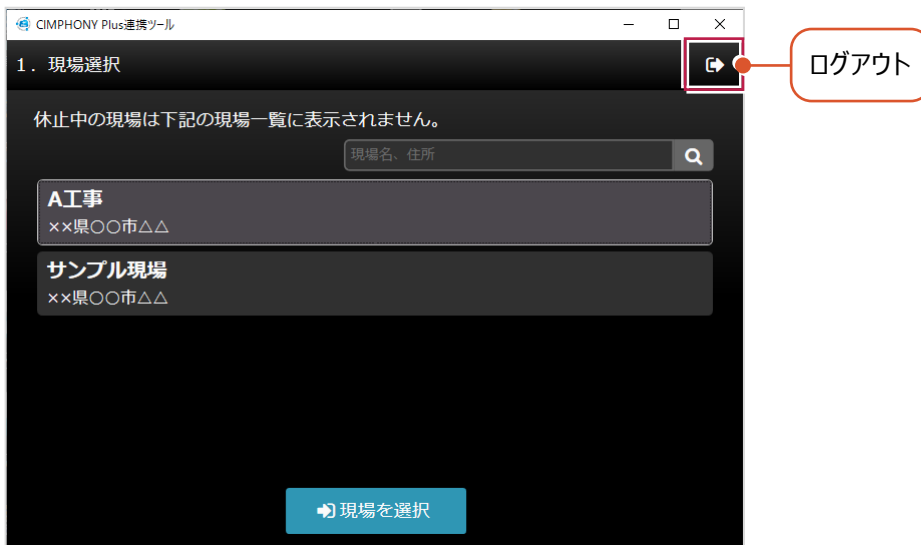


■ アップロード/ダウンロード共通

● ログインしているユーザーは、現場に招待されたユーザーですか？

現場に招待されていないユーザーの場合、現場一覧に表示されません。

「CIMPHONY Plus連携ツール」に自動ログインしている場合は、別のユーザーでログインしている可能性があります。一度ログアウトして、正しいユーザーで再ログインしてください。



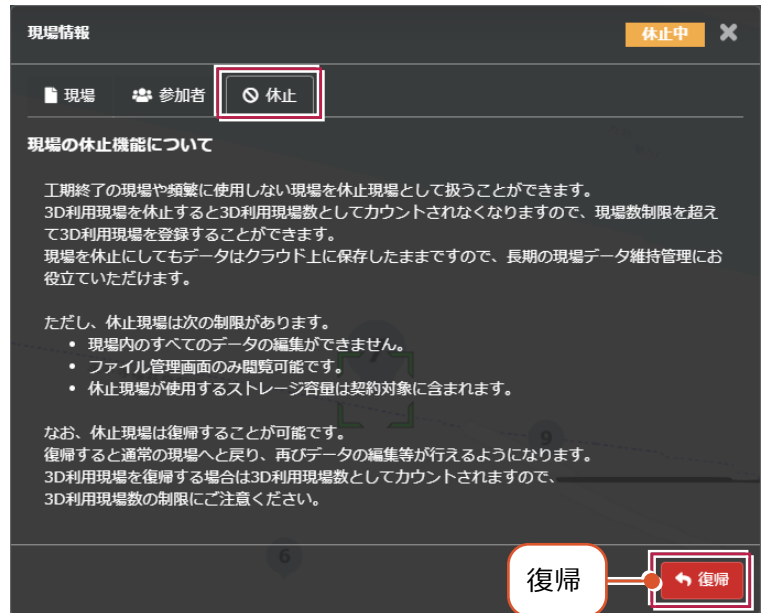
●「休止中」の現場ではありませんか？

現場一覧に表示されるのは「工期前」「工期中」「終了」の現場のみです。

WEBブラウザでCIMPHONY Plusにログインし、[休止中のみ] をオンにして確認してください。

必要であれば「現場情報」の[休止] タブで現場を復帰してください。

([復帰] は「所有者」のユーザーのみ可能)



■ アップロード時のみ

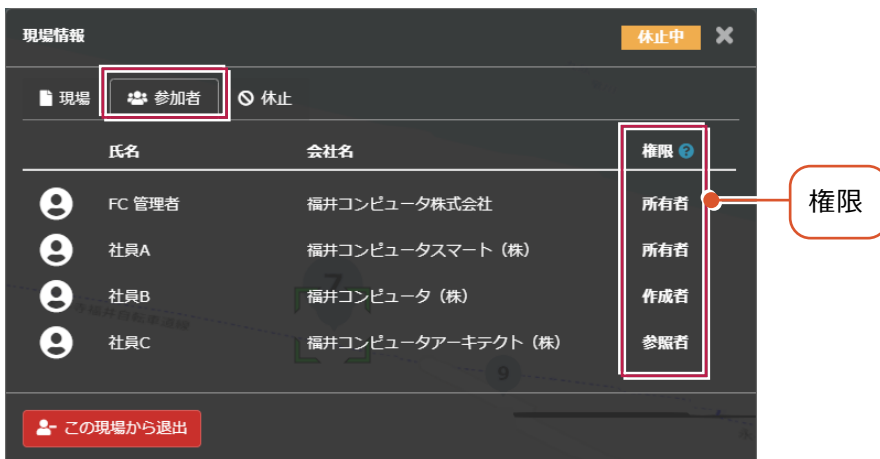
●ログインしているユーザーは「参照者」ではありませんか？

アップロードは「所有者」または「作成者」のユーザーのみ行えます。

「参照者」のユーザーはアップロードできません。

WEBブラウザでCIMPHONY Plusにログインして、「現場情報」の[参加者] タブで[権限]を確認してください。

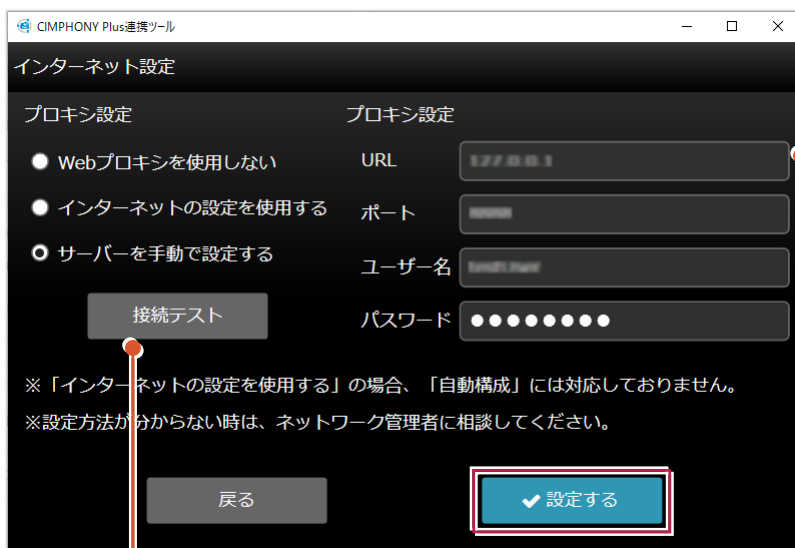
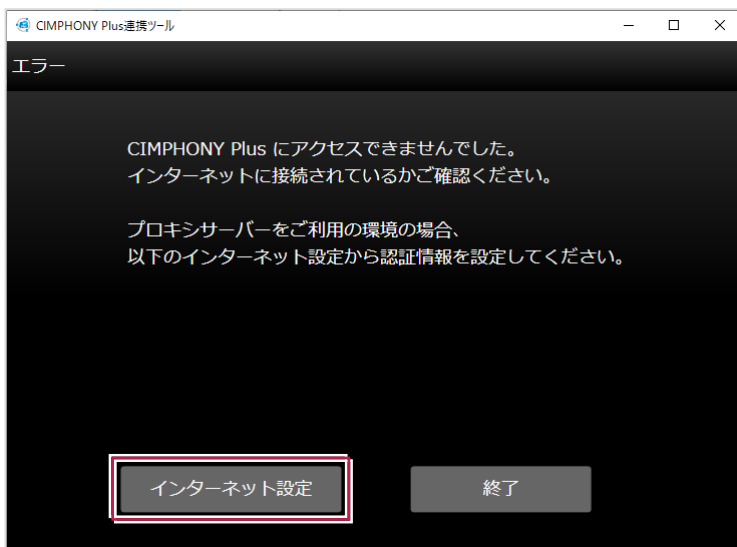
必要であれば「所有者」のユーザーに、権限の変更を依頼してください。



※ダウンロードは、招待されている全ユーザー（「所有者」「作成者」「参照者」）が可能です。

3-2 プロキシサーバー環境の場合

プロキシサーバー環境の場合は、インターネット設定で認証情報を設定してください。



[サーバーを手動で設定する] を選択した場合は、認証情報を入力してください。

[接続テスト] をタップすると、接続可能か確認できます。

